

## 秋まき草花のタネまき



綾歌普及センター  
井口里香

九月の中旬を過ぎると園芸作業も多くなります。まずは、来年春の花の準備をしなければなりません。タネから育てて、花いっぱいの花壇を作ってみませんか。

### ●秋まき草花のタネまき

### ●タネまきのコツ

#### ①播種用土は清潔なものを

秋まき草花のタネまきの発芽適温は十〜二十℃のものがほとんどです。秋は平均気温が十日ごとに一・五〜二℃ずつ下がるので、涼しい所で早めに播種して寒さがくるまでに十分に株を張らせましょう。でも中には、高温では発芽の悪いチドリソウやアルフィニウム、フロックスなどは十月に入ってから播種します。早まきすると、茎が伸びすぎて寒害を受けやすいスイートピーも遅まきします。

病害虫や雑草の発生を防ぐには清潔な播種用土を用いることが大切です。田土などは細目のフルイに通しておき、通気性、保水性を高めるためにパーミキュライトやピートモスなどを混合するとなお良いでしょう。

#### ②発芽までは床土を乾かさない

発芽するまでに床土が乾くと、発芽が不揃いになったり、発芽しなくなりまします。発芽するまでは新

聞紙などで覆いをし、雨の当たらないところで管理しましょう。

#### ③細かいタネは厚まきしない

キンギョソウなど細かいタネを指でつまんでまくと厚まきしやすく、ヒヨロヒヨロした苗になります。細かいタネをまくときは、タネにピートモスや川砂を混ぜて増量してまくか、二つ折りにしたハガキを用いて粗めにまくようにしましょう。

#### ④被覆資材は早めに取り除く

発芽するまでにかぶせておいた新聞紙は、五〜六割発芽したらすぐに取り除き、日光に当てましょう。そのままにしておく軟弱徒長の苗に育ちます。

#### ⑤移植は適期に!

本葉が始めてすぐに移植をすると、移植床での乾燥により根が枯れやすくなります。また、遅すぎてもダメ。本葉二〜三枚の頃に移植するのが良いでしょう。マメ科のルピナスやケシ科のアイストランド・ポピーのように、直根性のために移植や定植のとき根が切れ

### ●タネのまき方

と活着が悪くなる種類はピニールポットに数粒ずつまいて、発芽後間引くか直まきします。

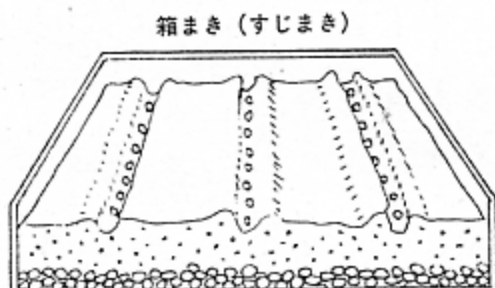


タネのまき方には、直まき、床まき、箱まき、鉢まきがあり、タネの大きさや量、移植の可否、苗の仕立て方等によって決めます。箱まきと鉢まきについては図のようにまきます。箱まきは普通の大さきのタネの場合に、鉢まきは細かいタネの場合に行います。

### ●園芸療法についてですが?

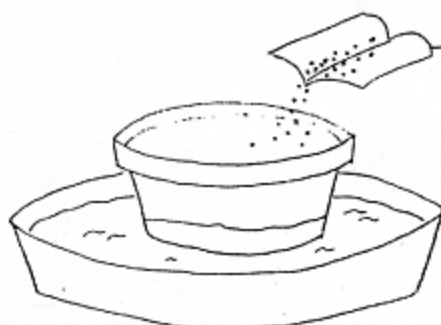
突然ですが、園芸療法(ホーテ

イセラピー」という言葉を耳にしたことがありますか。これは、高齢者や身体障害者、また自閉症や登校拒否の児童らに、植物や植物に関する園芸活動を利用して、人々の身体的、精神的治療を行う治療法のひとつです。日本でもこの園芸療法について考える、日本園芸療法研究会がこのほど設立し



- ・覆土は種子の2~3倍。
- ・まき終わったら十分に水をやる。

鉢まき (微細なタネの場合)



ハガキのような厚紙

- ・3mmフルイに通した土にまく。
- ・微細なタネのときは鉢底かん水する。

たそうです。心や身体が病気でなくても、多少のストレスは誰もが抱えているはず。花を身近に植え、育てることとて日頃の不安や疲れた心を癒してみませんか。あるアメリカの園芸療法士いわく、「園芸療法は全ての人のためにある」。

朝晩めっきりと涼しくなって、秋の訪れを感じるようになると、ちようどお彼岸に間に合わせるように、彼岸花が咲き始め、昔の田舎の畦や土手は、燃えるような赤に彩られたものです。まさに、日本の初秋を飾る花であります。千以上もあるといわれる別名や方言には、梵語の「曼珠沙華」や、子供の遊びの「数珠花」など、ほんの少しを除いて芳しいものが無く、「幽霊花」「地獄花」など恐ろしいものや「舌曲がり」「痺れ花」など毒を連想させるもの、その他、「キツネの松明」「捨て子花」など、概して口くさなものがあります。

ところが、西洋へゆくと花の色が少し変わり、海の女神「リコリス」の名をもらっており、どうやら悪名の由来は、あの、毒々しい

# 今が見ごろ

旬の花

河江 正明

# 彼岸花



までの赤から来ているようです。

ところで、彼岸花は中国揚子江上流の原産ですが、同一種が日本に広く分布する理由として、地質時代からの広域分布説、海流漂着説、僧侶運搬説などがあって、今日では、救荒作物としての僧侶運搬説が有力です。

球根を砕いて充分水にさらし、毒(アルカロイド)をとれば、大量の澱粉がとれ、飢饉の年には、明治の頃まで利用されたといえます。

善と悪いずれも一字曼珠沙華

河野南畦